

教科・科目	現代文B	学年	2年	授業者	〇〇 〇〇
単元名	筆者の主張にツッコミを入れよう ～違和感を追求する読みを目指して				
教材	「敬語への自覚、他者への自覚」 橋本 治 (『現代文B 改訂版 上巻』 大修館書店)				

1 単元の目標

●新学習指導要領(論理国語)

[知識及び技能]

・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めること。【(2)ア】

[思考力・判断力・表現力]

・主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈することができる。【B 読むこと ウ】

[学びに向かう力, 人間性等]

・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

●現学習指導要領

[関心・意欲・態度]

・文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価しようとしている。

[知識・理解]

・文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解している。

[読む能力]

・文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価している。

【現代文B 指導事項ア】

2 本単元における言語活動

・筆者の主張を図解し、論の展開について話し合う。

3 単元の評価規準(新、旧学習指導要領)

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。	・主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。	・論理的な文章を批判的に読むことを通して、自分の意見の妥当性や信頼性の根拠を粘り強く考える中で、自らの学習を調整しようとしている。
知識・理解	読む能力	関心・意欲・態度
・文や文章の組み立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解している。	・文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価している。	・文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価しようとしている。

4 指導と評価の計画(全6時間)

次	主たる学習活動	評価する内容	評価方法
1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 論理的な文章をどう読むべきなのかを考える。 ○ 自分にとっての敬語とは何かを考える。 ○ 本文を通読し、疑問点(語句・内容に関するもの)、キーワードを挙げる。 ○ 新出語句の意味調べ(個人) ○ 評論の読み方Ⅰ「文章を読むときに注目するところ」 文章の始めと終わり、文末、接続詞、自問自答などに注目し、筆者の主張とその前提となる事実を探し本文に線を引く。(個人) ○ 評論の読み方Ⅱ「キーワードを押さえる」 それぞれのキーワードの内容を箇条書きでまとめる。(個人) ○ 筆者の主張の整理「筆者の主張を図解する」 主張・事実・根拠・裏付けの4つの要素にまとめる。 グループ内で図を見ながら説明してみる。 他グループと説明し合う。 全体で確認する。(グループ・全体) 	[知識・理解]①	記述の確認 記述の点検
2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本文批評「『いいね!』と『なんでやねん!』を見つける」 ・図解をもとに、論の展開に説得力有り・無しを感じる箇所を見つける。(個人) ・図に付箋を貼り付け、理由を説明する。(グループ) ・全体で発表し、他の意見を知る。(全体) ○ 考えを整理する 「いいね!」と「なんでやねん!」の理由を根拠・具体例とともに詳しく記述。(個人) 	[読む能力]①	記述の分析
3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 評論の読み方について単元を通して変化したことや改めて考えたことを記述する。 	[関・意・態]①	記述の確認

5 単元の流れ

次	学習活動	指導上の留意点	評価規準・評価方法等
1	<p>① 導入 ○評論の読み方を考える。 ○「敬語とは何か」を考える。 ○本文を通読し、疑問点・発見したこと、キーワードを挙げる。 ○新出語句の意味調べ (個人)</p> <p>② 評論の読み方を知る。 ○「文章を読むときに注目するところ」 ヒントを参考に、筆者の主張とその前提となる事実を探し本文に線を引く。 (個人)</p> <p>③ ○「キーワードを押さえる」 それぞれのキーワードの内容を箇条書きでまとめる。 (個人)</p> <p>④ 筆者の主張の整理する ○「主張を図解する」 ・グループ内で図をもとに説明 ・他グループと説明し合う。 ・全体で確認する。 (グループ・全体)</p>	<p>・どんな点に気をつけて読んでいるか。 ・いつ、どんな場面で使うか。 ・語句/内容に関する疑問点と発見したこと(新たな見方)を挙げさせる。 キーワードは頻出語句・タイトルで使用されている語句とする。 ・本文理解に欠かせない語句。</p> <p>・評論の読み方のヒントを与える。 「始めと終わり」「文末」「接続詞」「自問自答」などに注目させる。 主張と前提となる事実を探させる。</p> <p>・提示したキーワードの説明を簡潔にまとめさせる。</p> <p>・「主張→事実→根拠→裏付け」の順で模造紙にまとめさせる。 ・裏付けをまとめる上で、キーワード同士の関わりを考えさせる。 ・前単元「クリティカル・シンキング」で使用した展開図を参考にする。 ・話し合う中で手直しをしながら図を完成させる。 ・論の展開に引っかかる部分はないか。</p>	<p>[知識・理解]① ・筆者の主張と根拠を把握するために文や文章の組み立てについて理解しているかを点検する。 記述の点検(模造紙の展開図)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>④文や文章の組み立てに注意しながら本文を4つの要素に分けることができる。</p> </div>
2	<p>⑤ 論理性を評価する ○本文批評「『いいね!』と『なんでやねん!』を見つける」 ・筆者の論の展開で説得力がある(いいね!)・説得力がない(なんでやねん!)と思う箇所を探す。(個人) ・図に付箋を貼り付け、理由を説明し合う。(グループ内) ・全体で発表し他の意見を知る。 (全体)</p> <p>⑥ ○自分の考えを整理する ・他の意見を聞き、説得力あり・なしと判断する理由を根拠・具体例とともに記述する。 (個人)</p>	<p>・筆者の論の展開で説得力がある(いいね!)・説得力がない(なんでやねん!)と思う箇所を見つけ、付箋で視覚化する(模造紙)</p> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【「いいね!」・「なんでやねん!」の視点】 ・疑いを持って読む・一方的な見方はないか・説得力のある根拠、裏付けか。前提(事実)として適当か。筆者の意見に足りない視点は何か、など。</p> </div> <p>・適宜メモをとるよう指示。 ・主張と根拠の関係など、論の展開についての批判になっているか軌道修正。 ・論の展開に注目させる。</p>	<p>[読む能力] ・構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価しているかを分析する。 記述の確認(ワークシート)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>⑤筆者の主張を批判的に読み、説得力がある・ないと感じた箇所について、本文中の主張と根拠・論拠に着目し、理由・具体例とともに記述することができる。</p> </div>

3	6	振り返り ○評論の読み方について単元を通して変化したことや改めて考えたことを記述する。 (個人)	・評論を読む時に意識することは何か、読み方が変化したか。 ・評論を読むときに気をつける点について、1次からの変化を記述させる。	[関・意・態] ・論理的な文章について、その内容や構成、論理の展開に着目し、読もうとしているかを確認する。 記述の確認 (ワークシート) ① 1次から読み方の変化が見られる。
---	---	--	--	--